

平成26年度公共事業再評価諮問地区「継続」理由書等

(課名： 道路課 )

<p>事業名 (路河川等名)</p>	<p>道路整備交付金事業(防災・安全交付金) 主要地方道 武雄福富線</p>
<p>継続理由</p>	<p>本事業箇所は、白石町の中心部に位置し、JR長崎本線の肥前白石駅や小・中・高校、病院等の公共施設が集まっており、六角小学校の通学路として合同点検における要対策箇所にも挙げられている。また、県西部地区から佐賀市内へ向かう自動車の交通量も多く、朝・夕の通勤・通学時は大型貨物車と路肩を通行する児童・生徒が輻輳し、踏切もあり、大変危険な状態である。このため早期の整備が必要である。</p> <p>今後は、有明海沿岸道路福富 IC(仮称)がH30年度に開通予定であり、交通量の増加が予想され、現在も依然として交通の円滑化と交通安全の確保が出来ていないことから、引き続き事業を継続したい。</p>
<p>B/Cの 算出方法</p>	<p>交通安全事業(自歩道整備)であるためB/Cは算出しない。</p>
<p>備考</p>	

平成 26 年度再評価対象事業 (事業採択後、一定期間 (5~10年) が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)

番号	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果の要因の変化	コスト削減や代替案等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業案)	備考
3	<p>道路整備交付金事業 (防災・安全交付金)</p> <p>主要地方道 武雄福富線</p> <p>事業主体：県 事業地：白石町 福吉～今泉</p>	<p>本路線は武雄市橘町芦原を起点として、杵島郡白石町福富に至る延長約14kmの主要県道である。</p> <p>本事業箇所は、白石町の中心部に位置し、JR長崎本線の肥前白石駅や小・中・高校、病院等の公共施設が集まっており、小学校の通学路にも指定されている。また、県西部地区から佐賀市内へ向かう自動車の交通量も多く、朝・夕の通勤・通学時は大型貨物車と路肩を通行する児童・生徒が輻輳し、大変危険な状態である。このため早期の整備が必要である。</p>	<p>全体事業費：18.5億円</p> <p>工期：H17～H27</p> <p>事業内容 延長 L=1000m 幅員 W=16.0(6.0)m</p> <p>改良工 L=1000m 踏切拡幅 N=1箇所 函渠工 N=2基 舗装工 L=1000m 測定 1式 用地補償 1式</p>	<p>H25末進捗率：約80% (事業費ベース)</p> <p>(年平均進捗率 9%)</p> <p>用地補償は約9割完了</p>	<p>・交通量の推移</p> <p>H9 9,129台/日(基準) H11 9,696台/日(1.06) H17 9,499台/日(1.04) H22 9,119台/日(1.00)</p> <p>本路線の終点側(白石町福富)には、有明海沿岸道路福富IC(仮称)がH30年度に開通予定であり、交通量の増加が予想される。</p>	<p>事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。</p> <p>交通安全事業(自歩道整備)であるためB/Cは算出しない。</p>	<p>(コスト削減)</p> <p>・再生資源の利用促進を図っている。</p> <p>・工事で発生する残土を盛土等に流用する。</p> <p>(代替案の検討)</p> <p>・特になし</p>	<p>事業採択後10年経過のため再評価</p>	<p>継続</p> <p>(理由) 事業の必要性に変化が無い。現在も依然として交通の円滑化及び交通安全の確保が出来ていないことから、引き続き事業を継続したい。</p>	

